本宮地域交通空白対策実証運行事業　委託業務仕様書

1. 名称
　本宮地域交通空白対策実証運行事業
2. 目的
　本事業は、世界遺産・熊野古道を有する田辺市本宮地域において、観光需要の急増に伴い顕在化している交通課題に対応し、地域の観光基盤の強化と持続的な発展を図ることを目的とする。特に、コロナ禍以降に深刻化した交通事業者の人手不足により、朝夕の混雑時間帯において移動需要が供給を上回る状況が続いており、観光客の満足度低下や地域経済への影響が懸念される。こうした課題に対応するため、本事業では混雑時間帯に対応可能な新たな移動手段の確保・整備を行い、観光地としての受入体制の強化と利便性向上を目的とした実証運行を行うものである。
3. 委託期間
　契約締結日から令和８年２月27日まで
4. 運行区間
　田辺市本宮地域

※観光客の動態に応じて提案すること

1. 運行時期及び期間

令和７年11月頃（１ヶ月間程度）

1. 使用車両

貸切バス・宿泊施設所有の車両・レンタカー（ワンボックスタイプ等）・ジャンボタクシー等が想定されるが、これらの車両以外の提案も可とする。

1. 業務内容
	* プロジェクトマネジメント
	本市や関係者と協議の上、プロジェクトが円滑に実施できるよう下記項目を実施する
		1. 業務開始から完了までの詳細スケジュール及び業務フローを作成し、本市と打合せを綿密に行うなど業務の適切な進行管理
		2. 観光関係者及び交通事業者等との合意形成に向けた支援
		3. その他事業全般にわたる支援
	* 実証運行業務
2. 実証運行に必要とされる車両及び運転手の手配
3. 運行計画の策定（運行時間・運行区間・運賃等）

※ただし、上記内容については、本市と協議の上構築し、決定すること。

* + 調査・分析
	実証運行の効果検証のために必要なデータを取得し、分析する
		1. 調査目的

移動ニーズがある時間帯・区間の利用動向把握

利用したユーザーの満足度把握

* + 1. 分析結果のレポート作成

　実証運行の分析結果とともに、民間事業者での本格運行が可能な提案を行うこと

* + システム要件
	下記の要件を実現できるシステムを提供できること
		1. 決済システム
			1. 決済手段については、キャッシュレス決済とし、必ずクレジットカードが利用できること
			2. クレジットカード等が利用可能な決済端末の提供
			3. 決済時にエラーが起きた場合に運転手がキャンセル・修正処理ができること
			4. 運行車両への機器の設置及びシステム設定
		2. 車載機器 (ドライブレコーダー、アルコールチェッカー、車両マグネット等)の提供及び設置
		3. 各種機器等の操作研修の実施
	+ 保守・運用
		1. 委託者の就業時間内は、本市や運行管理者からの電話及び電子メール等による問い合わせの受付を行うこと。ただし、緊急時はこの限りではない。
		2. システム障害が発生した際は、速やかに復旧の措置を実施し、障害の原因や対応状況について、復旧までの間は随時報告すること
	+ 運行管理体制

運行管理の資格者が運行前の運転手への点呼でアルコールの有無や健康状態等の確認ができる体制の構築

* + 実証運行の認知度向上に向けた支援
		1. 実証運行の認知度向上に向けた取組等、その他必要に応じた助言や支援
		2. 広報物(パンフレット・ポスターデザイン等)の作成
	+ インバウンド対応

海外からの利用者のための英語及び中国語（繫体字・簡体字）表記の広報物や案内の作成

1. 成果品

　　　本業務の成果品として、各業務において作成した関係資料は、電子データ（Word、

Excel、PDF等）にて、その都度納入すること。

　　　なお、電子データの納入に当たっては、オンラインでの納入を可とする。

1. 秘密保持義務

受託者は、業務等の実施に当たっては、関連諸法令及び条例等を遵守すること。
受託者は、当該契約により知り得た個人情報その他の情報をいかなる理由があっても第三者に漏らしてはならず、この旨を当該契約期間満了後も同様とする。